

TPP交渉参加に向けた関係国との協議の結果  
(米国との実務者級協議)

平成24年2月23日  
内閣官房、総務省、外務省  
財務省、文部科学省、厚生労働省  
農林水産省、経済産業省

2月21日及び22日、米国ワシントンD.C.において、TPP交渉参加に向けた米国との協議（実務者級）を行ったところ、その結果は以下のとおりです。

1. 今次協議には、日本側から、内閣官房、外務省、農林水産省、経済産業省ほかの関係省庁の担当者が、米国側から、米国通商代表部ほかの担当者が出席しました。
2. 2日間の協議では、日米両国の担当者間で、TPPの章・分野毎に技術的な情報交換及び協議が行われました。米国側からは、TPPの各分野の交渉の現状等について説明がありました。これらの説明を受けて、日本側からは、日本国内の関連する現行国内法令や制度の内容、これまでに締結したEPA／FTAでの関連する内容等につき説明を行いました。
3. 双方は、今後更に協議を行っていくこととし、具体的な協議日程については外交ルートで調整することで一致しました。

(参考) 我が国より、片上経済外交担当大使ほか出席、米側より、ビーマン米国通商代表補代理ほか出席。

(了)